

2020年7月20日
九州電力株式会社

松浦発電所1号機が通常運転に復帰しました

— 点検・修理が完了し、通常運転復帰 —

松浦発電所1号機（石炭：70万kW）は、7月2日（木）発電機出力50万kW付近で運転中、ボイラーへ水を送るポンプ3台の内、1台に不具合が発生し、同日17時19分に自動停止しました。【7月2日お知らせ済み】

その後、健全な残り2台のポンプにより、7月3日（金）に最大出力50万kWで発電を再開するとともに点検を行なってまいりました。

点検の結果、ボイラーへの給水量を調整する弁の制御油系統に不具合が確認されたため、不良部品の交換等を実施し、7月17日（金）19時13分、通常運転に復帰しました。

以 上

〔参 考〕

○松浦発電所1号機

- ・所在地 長崎県松浦市志佐町白浜免字開発 2091-1
- ・定格出力 70万kW（発電所総出力 1, 2号機：170万kW）
- ・燃料 石炭
- ・営業運転開始 1989年6月30日
- ・運転時間 約22万8千時間
- ・起動回数 306回



「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。